

「日誌」 9月抜粹

26日(月)	25日(日)	24日(土)	23日(金)	22日(木)	21日(水)	20日(火)	19日(月)	18日(日)	17日(土)	16日(金)	15日(木)	14日(水)	13日(火)
廿六日モ常朝ニ起キテ忍ビテ出校シテ帰りテハ諸書シ又小細エヲ成シタリ	廿五日モ亦前日ノ如シ	廿四日ハ常朝ニ起キタレドモ藍カブレニテ欠席シ終日諸書シタリ	廿三日朝早く起テ川ノ水ヲ見廻リテ帰り食シテ出校ス帰りテ農業ヲ営ミタリ	廿二日モ亦常時ニ起キ出校シ帰りテハ農事ニ服シ其夜日誌シテ寝ヌ	廿一日モ常時ニ起キ出校シ帰りテハ遊ビタリ其夜復習シタリ	廿日モ亦前日ニ同シク漁ニ行ク	十九日通常ノ時ニ起キ出校シ帰り農業ニ服シ此夜鮎漁ニ行キタリ	十八日ハ安芸郡府中村ニ至ル	十七日モ亦前日ノ如シ	十六日朝五時ニ起キテ出校シ帰りテ農ヲナシ此夜復習シタリ	十五日ハ朝三時半頃ニ起キテ十二日ノ如クナス	十四日ハ前日ニ同シ	十三日ハ常時ニ起キ出校ス帰りテ農事ヲナシ夕飯終リテヨリ十二時頃迄復習ス
二十六日もいつもの通り朝起きて、(藍かぶれを)我慢して登校して、帰宅後はいろいろ小さな本を讀んで、また、小さな細工物を作った。	二十五日もまた前日のようだった。	二十四日はいつも通り朝起きたが、藍にかぶれて欠席し、終日いろいろな本を讀んだ。	二十三日朝早く起きて川の水を見廻つて帰り、食事をして登校した。帰宅後農作業をした。	二十二日もまたいつもの時間に起きて登校し、帰宅して農作業をし、夜日誌をつけて寝た。	二十一日もいつもの時間には起きて登校し、帰宅後は遊んだ。夜に復習をした。	二十日もまた前日と同じように漁に行く。	十九日いつもの時間に起きて登校し、帰宅後は農作業をして、夜は鮎漁に行つた。	十八日は安芸郡府中村に行つた。	十七日もまた前日のようだった。	十六日朝五時に起きて登校し、帰宅後は農作業をし、夜は復習をした。	十五日は朝三時半頃に起きて、十二日のようにした。	十四日は前日と同じ。	十三日はいつもの時間に起きて登校した。帰宅後は農作業をし、夕食が終つてから十二時頃まで復習をした。